



が交通安全の誓いを宣誓しました。

昨年度のセーフティラリーの表彰式が行われた後、職員を代表して屈足わかぶじ園の清水健一さんが交通安全の誓いを宣誓しました。

第18回社会福祉法人厚生協会交通安全大会
社会福祉法人厚生協会（鈴木政輝理事長）の第18回交通安全大会が6月6日、地域交流ホームふじで開催され、各施設の職員ら約80人が参加しました。

交通事故ゼロへ

鈴木理事長が「職場、家庭、地域で交通安全に取り組み、交通事故故に遭わない、起こさないことを徹底して欲しい」とあいさつ。

新得警察署の伊達辰幸交通課長が、高齢者や自転車、自動車事故の事例に基づく防止策などについて講話し、安全運転や飲酒運転根絶を呼びかけました。

昨年度のセーフティラリーの表彰式が行われた後、職員を代表して屈足わかぶじ園の清水健一さんが交通安全の誓いを宣誓しました。



協定書を交わした浜田町長（中央左）と松下帯広地区ディストリクトマネジャー（中央右）

高齢者等の地域見守り活動、応急生活物資供給に協力を
株式会社セブン・イレブン・ジャパンと町が協定を締結
株式会社セブン・イレブン・ジャパンと町の「新得町地域見守り活動に関する協定」と「災害時における応急生活物資供給の協力に関する協定」締結式が6月29日、役場庁舎で行われました。

協定の締結にあたり、浜田正利町長から、「先の災害時の断水で自身も大変さを感じた。ネットワークを活かした商品の安定供給、見守り活動にご協力いただけることにお礼を申し上げます」とあいさつ。

株式会社セブン・イレブン・ジャパンの松下剛士帯広地区ディストリクトマネジャーは、「店舗における営利だけではなく、インフラとしての機能を持ち、町に愛されるお店でありたい」と話しました。

笑顔いっぱい 園へ安全祈願

屈足保育園改築工事安全祈願祭

屈足保育園改築工事の安全祈願祭が6月16日、同園の建築予定地で行われ、町や町議会、工事関係者ら25人が出席して安全を祈願しました。

同施設は、平成30年に新園舎が完成し、3月から新園舎の供用が開始される予定です。

浜田正利町長は「子どもは地域の宝。それぞれの応援をいただきたい」とあいさつ。受注者を代表して植村土建株式会社の植村高愛代表取締役社長が「建物が最大限のパフォーマンスを発揮できるよう施工を進めたい」とあいさつしました。



玉串を奉納する浜田町長

効果的な介護予防の推進、生活支援の充実を

第1回新得町生活支援体制整備協議体 本委員会

介護予防の推進、生活支援サービスの充実、支え合いの仕組みをつくる第1回新得町生活支援体制整備協議体本委員会が6月20日、保健福祉センターなごみで行われ、委員15人に委嘱状が交付されました。4月に行われた小委員会議で委嘱された16人を含め、本委員会議は31人で構成されています。

今回は、協議体の概要や新得町の高齢化率などについて説明を受け、第2回で新得町の地域の現状等を共有し、第3回ではグループワークを行い、目指す新得町の像、どういった地域にしていこうか意識の統一を図ります。



みんなの手話で話そう

町内小学校で手話学習がスタート

新得小学校で6月15日から手話学習がスタートしました。昨年の全町教育学校連携協議の教育課程部会で手話授業のカリキュラムを協議し、今年度は町内小学校の全学年が各5時間の手話学習に取り組みることが予定されています。

子どもたちは、手話推進員（地域おこし協力隊員）の井里智子さんから、簡単なあいさつや数字の表し方などを学び、自己紹介をしたり、手話を交えた「さんぽ」を歌いました。

手話を学んだ2年生の藤田さらさんは、「たくさん覚えて手話でお話をしたい」と話しました。



町のイメージアップを

町観光協会が新得駅前花壇植栽

町観光協会（岩野光一会長）の会員10人が6月7日、新得駅前花壇にペゴニア（赤・白・ピンク）630本、マリーゴールド（黄・赤・オレンジ）210本を植えました。

この取り組みは、観光客の入り込みが多くなるこの時期に、町の玄関口である新得駅前の花壇を整備し、美観形成と町のイメージアップを図ることを目的として毎年実施されています。

参加した会員は「新得に訪れた人が新得町はきれいな町だと感じてくれたら嬉しい」と話しました。



北海道の翼について学ぶ

新得中学校でエア・ドゥ航空教室が開催

新得中学校2・3年生の進路学習として6月27日、エア・ドゥ航空教室が開催されました。

本教室は、エア・ドゥの社会貢献活動の一貫として実施されており、数多くの学校の応募の中から選ばれ今回初めて開催されました。現役の整備士、客室乗務員、パイロットなどの社員から、飛行機の仕組みや仕事内容、就職について説明されたほか、機内アナウンスや航空身体検査の体験が行われました。

生徒たちは、パイロットの制服や客室乗務員のスカートを巻いて大喜びし、普段なかなか聞くことのできない航空関係の話に熱心に耳を傾けていました。



機内アナウンス体験を行う生徒たち

磨き上げたそば打ち技術を競い合う

第22回全日本素人そば打ち名人大会十勝予選会ほか開催

第22回全日本素人そば打ち名人大会十勝予選会ほか3大会が6月10、11日の2日間に渡り、町公民館で開催され、管内のほか道内外から16人が集まりました。

素人そば打ち段位認定十勝大会には町内から、初段位に鈴木茜さん、二段位に西川仁さん、奥山宏さん、齊藤義宏さんが挑み、見事全員が合格しました。

全日本素人そば打ち名人大会の十勝予選会では、この日は、惜しくも町内からの合格者がいませんでした。

団体戦では、町内から2チームが参加し、ユニークな仮装でそばを打ち、会場を沸かせました。



第10回素人そば打ち団体戦十勝大会